

令和5年度 「交流籍」を活用した交流及び共同学習の状況

【小学部】

○実施人数 18名

○主な実施内容 音楽、図画工作、体育、外国語、生活単元学習、自立活動、特別活動等

○成果・保護者の感想

- ・地域の方や同学年の友達と一緒に、自然に触れたり、道具の使い方を学んだり、貴重な経験をすることができた。
- ・友達と視線を合わせてやり取りしたり、周りの友達の動きを見てリズム遊びやゲームの活動に参加したりすることができた。
- ・授業で作った作品を小学校に送り見てもらうことで、制作する際の励み、意欲につながった。
- ・一番気になっていたのが(友達との)距離感だったが、近すぎもせず、圧倒されて何もできないわけでもなく、自然に入っていたので安心した。
- ・間接交流であったが、同じ地区にいる本人の存在を分かってもらえて大変ありがたい。来年度も、どんな形であれ交流は続けていきたい。



小学校で図画工作の授業に参加しました。



中学校で保健体育の授業に参加しました。

【中学部】

○実施人数 13名

○主な実施内容 音楽、保健体育、美術、生活単元学習、作業学習、特別活動、行事等

○成果・保護者の感想

- ・正しく本人や障がいについて理解していただける良い機会となった。
- ・生徒同士の関り合いの場面や、楽しい雰囲気での授業を立案していただき、本人も楽しく参加することができた。
- ・交流校の生徒の積極的に話しかける場面が多くみられ、活動を通じて仲良くなることができた。
- ・同じ地域に住んでいる友達に知ってもらうことができよかった。昨年、交流したことを覚えていてくれた生徒がいたことが嬉しかった。